

令和2年度 八東小学校 学校経営方針

八頭町立八東小学校

1 学校経営の基本方針

義務教育の目的は、「各個人の有する能力を伸ばしつつ、社会において自立的に生きる基礎を培い、また、国家及び社会の形成者として必要とされる基本的な資質を養うこと（教育基本法）」である。

ついては、その目的達成のために、教職員が組織の一員としての自覚と責任と情熱を持ってお互いに知恵を出し合い、協働して職務に励むことのできる学校経営を推進する。

- (1) 学校経営の中核に確かな学力の定着・向上を位置づけ、授業規律と学習習慣の徹底と校内研修の推進を図り、基礎的・基本的な学力を身につける。
- (2) 家庭・地域社会との連携を図り、信頼に応える学校経営に努める。
- (3) 教育公務員としての使命を自覚し、和と協働の精神を大切にし、専門職にふさわしい資質の向上に努める。

2 学校教育目標 ※校訓『自主 創造 根気』

「ふるさとを愛し 志を立て たくましく生きる子供の育成」

3 めざす児童像

- ◇つながる子＝郷土を愛し、人を大切にし、人々とつながる子
- ◇うみだす子＝志を立て、未来を創造し、新たなものをうみだす子
- ◇やりぬく子＝苦難にも負けることなく、生き抜く力を持ち、やりぬく子
- ◇かかわる子＝ふるさとや地域の「ひと・もの・こと」に進んでかかわる子

4 重点目標

- (1) 「豊かな心」の育成 心づくり＝つながる子
 - ①あいさつ運動の推進
 - ②道徳教育・人権教育の充実、規範意識の醸成
 - ③共に生きる社会の構築に向け、主体的に取り組む意欲と態度の育成
 - ④学習意欲や自律心を育む →自尊感情（自己肯定感）の醸成
- (2) 「確かな学力」の育成 学びづくり＝うみだす子
 - ①基礎・基本の定着 わかる授業
 - ②主体的・対話的な学びを導く授業の工夫 「書く力」 「伝える力」
 - ③学習規律と学習習慣の確立、立腰
 - ④読書活動の充実
- (3) 「健やかな体」の育成 体づくり＝やりぬく子
 - ①基本的な生活習慣の確立
 - ②望ましい食習慣の啓発

- ③主体的に体力向上に取り組む意欲と態度の育成
- ④防災・安全教育の推進 ～自分の命は自分で守る意識の向上～

(4) 地域連携・開かれた学校づくり＝かかわる子

- ①地域とのつながりを深める学習の充実
- ②保・小・中の連携 子供理解・生徒指導等の充実
- ③情報発信 …学校だより、ホームページ、マチコミの活用
- ④コミュニティ・スクールに向けた取組

(5) 研究・研修の充実

- ①人間関係づくり
 - ・ 特別活動の推進 主体的に取り組む態度の育成
 - ・ 児童会活動、学級活動の活性化
 - ・ 地域の人と関わる力
- ②探究的な授業展開を大切にした学力向上
 - ・ 「書く活動」を位置づけた学習展開の工夫 全教科で
 - ・ 自分の思いや考えを表現する力 「まとめる力」・「表現力」
 - ・ 基礎・基本の学力定着

5 めざす学校像

「児童・保護者・地域に信頼され、誰もが誇りに思える学校」

- 気持ちよいあいさつや返事が響く学校
- 達成感や満足感を味わえる学びのある学校
- 自主的・自発的な活動が展開される学校（自治力）
- 確かな学力の育成と教師力の向上
- 保護者・地域の教育力を生かした、開かれた学校づくりの推進

6 めざす教師像

- 児童・保護者から信頼される教師…社会性と魅力ある人間力
- 教育への情熱を持つ教師…使命感と責任感
- 向上心を持つ教師…研修と授業改善

7 職務上の留意点

- (1) 教職員間の相互理解・意思疎通を図る。
- (2) 児童に関わる対応は、慎重かつ迅速に（早期発見・早期対応・チーム対応）
- (3) 児童の小さな変化を敏感に察知し、予防的対応を心がける。（不登校・いじめ・虐待等の未然防止）
- (4) 業務改善に努め、児童と関わる時間の確保に努める。
- (5) 報告・連絡・相談（管理職・同僚）の徹底。